

大好きなおかしから

川村 莉恵子

私はチョコレートが大好きです。この前食
べたチョコレートのおかしがプラスチックが
ら紙に変わっていておどろきました。最初は
なぜプラスチックから紙に変わったんだろう
と思いました。チョコレートを食べて、ふく
ろを捨てようとしたとき、いつもプラスチック
のゴミのところに捨てているのにプラスチック

ツクのゴミが出なかったことに気付きました。
私の食べるおかしのおかしはほとんどプラス
チックで出来ています。もしも、おかしのお
かしが私の食べたチョコレートのおかしによ
うに紙になったら、プラスチックを減らすこ
とが出来ると思っています。

私のママはシャンプーやリンスはつめかえ
用を買っていただきますが、おかしは結
きよくプラスチックゴミになりません。アメリ
カイギリスでは、おかしは捨てる

られる容器を最初から作らなければいいと考
 えた取り組みをしていることを新聞で知りま
 した。お店に行くときプラスチック容器に入っ
 ているつめかえ用はたくさん売っています。
 だから日本は、その分、プラスチック容器が
 捨てられては、また作られていると思いまし
 た。これではプラスチック容器は増える一方
 です。だから日本もかになれば捨てられる
 容器を使わずに中身だけつめかえられる仕組
 みになれば、プラスチックを落と減らすこ
 とが出来るのではないかと思いました。

おかしなふくろが紙になったり日本がアメ
 リカやイギリスのような仕組みになれば、た
 くさんのプラスチックを減らせると思いまし
 た。これからは、自分ができるプラスチック
 を減らすことを考えながら生活していこうと
 思います。